

「U-Mart 2001」参加者募集

日時： 2001年8月24日(金)～26日(日)
場所： インテック・大山研修センター
(富山県上新川郡大山町東黒牧140-1)
主催： U-Mart 研究会
協賛： 計測自動制御学会システム情報部門

はじめに

U-Mart 研究会は、「第7回創発システムシンポジウム」において U-Mart システムを用いたプログラムエージェントによる先物取引コンテスト (U-Mart 2001) を開催いたします。本コンテストは、昨年 Pre U-Mart 2000 と題し、第6回創発システムシンポジウムで行われた公開実験を受けて行われるものです。

創発システムシンポジウムは、進化システム・適応学習・群知能・非線型ダイナミクスなど最新の話題を、学術・産業・経済など幅広い観点から、泊り込みで、若手研究者や重鎮の先生方を交え、議論する場として毎年好評を得て開催されているものです¹。

U-Mart 研究会は人工市場を媒体とし、経済学者と工学者の交流の場を提供することを目的として設立されたプロジェクトです。本プロジェクトでは株価指数を取り引きする仮想先物市場シミュレータを開発し、進化経済学会や計測自動制御学会においてデモンストレーションを行い、研究および教育に対する利用を呼びかけてきました。現在、本システムは東京工業大学や東京大学などにおける計算機実験の教材として使用されています。

本シミュレータは、参加者がインターネットを介し市場サーバにアクセスするシステムであり、マシンエージェントと人間のトレーダーの混在が可能であるという特色を持ちます。

U-Mart 2001 では、参加者により作成されたプログラムエージェントによる仮想先物取引コンテストを行うとともに、デモンストレーションとして、参加エージェントと見学者との対戦の場も設けることで、U-Mart 実験システムを体験して頂けるようになっていきます。その他、今後の展開へ向けての講演や新バージョンの紹介なども行います。

皆様のふるってのご参加をお待ちします。

応募方法と参加手順

詳細については変更されるおそれがあります。最新の情報については U-Mart 研究会の Web ページ：<http://www.u-mart.econ.kyoto-u.ac.jp> を参照下さい。

1. U-Mart 2001 参加希望者は、(1) 氏名、(2) 所属、(3) 連絡先 (住所、電話、FAX、e-mail) を明記の上、

¹ 「第7回創発システムシンポジウム」の詳細に関しては、<http://www.sice.or.jp/> を参照ください。

U-Mart 開発キット申し込み先：u-mart-2001-reg@u-mart.econ.kyoto-u.ac.jp まで e-mail で参加申し込みを行ってください。本コンテストは、創発システムシンポジウム (以下、創発シンポ) の一部として行われるので、参加者は原則として、合わせて創発シンポへの申し込みを行ってください。ただし、どうしても参加できない場合には、エージェントのみの参加も受け付けます。その場合には、エージェント1体につき、3,000円の登録手数料を頂きます。

2. 申し込み者には、U-Mart 2001 実行委員会より U-Mart 開発キットが送付された上、専用のメーリングリストに登録され、各種連絡や技術的サポートをメーリングリスト経由で得ることができます。コンテスト参加者にはこの開発キットを使って、サーバーを構築し、エージェントの開発を行っていただきます。
3. 事前に予備実験を行うため、参加者には7月末日までに U-Mart 2001 参加者には作成したエージェントのプログラムと作成したエージェントに関するレジュメ (A4 1～2 枚程度) を実行委員へ提出して頂きます。

実験は、複数の現物価格の系列に対して予選を行い、そこで勝ち抜いたエージェントらにより決勝戦が行われます。ここで行われた実験結果は参加者へフィードバックされるとともに、当日の展示内容となります。また、本実験に関し提出されたプログラムおよび資料は原則として U-Mart 研究会の Web ページ等で公開されます。なお、本件に関する御質問等は下記の連絡先まで問い合わせ先までお願いいたします。

スケジュール

開発キット配布開始：2001年6月4日
エージェント提出〆切：2001年7月末日
創発システムシンポジウム：2001年8月24日～26日

連絡先

京都大学 経済学部 松井研究室
TEL: 075-753-3484
FAX: 075-753-3492
E-Mail: u-mart-2001-info@u-mart.econ.kyoto-u.ac.jp
WWW: <http://www.u-mart.econ.kyoto-u.ac.jp>